

# 新教科書の観点別編集の特色

この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成、配布しております。

※ 学習指導要領の ABCD のレベルを「内容」と呼んでいます。

## 1. 教育基本法（2条）との関連

検討の観点	内容の特色	具体例
幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	●幅広い知識と教養の基盤となる、技術分野の基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得できるようにするとともに、生活の中の真理を追究できるようになるために、科学的な根拠をもとに、技術を理解・習得できるようにしている。	・全般
個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	●「自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動する」問題解決的学習を通して、創造性や自主性及び自立性を養うことができるようにしている。 ●技術に関する職業の理解を通して、職業観・勤労観を育み、勤労を重んずる態度を養えるようにしている。	・p.44-67, 114-133, 178-187, 238-259 ・p.9, 25, 27, 93, 115, 136-137, 173, 179, 247, 255, 268-269
正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	●家族や友人、地域の人たちとの触れ合いやかかわりを通して、感謝の気持ち、自分や他者の尊重、男女の平等、家庭や地域への協力などの態度が育めるようにしている。 ●技術の評価・活用を通して、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにしている。	・全般 ・p.88-91, 93, 134-137, 139, 188-191, 193, 260-263, 265, 266-267
生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	●技術と社会・環境とのかかわりの理解を通して、生命や自然への敬意、環境保全に寄与する態度、他者や自然と共生する態度を養えるようにしている。	・p.17, 26, 31, 37, 87, 89, 90-91, 93, 97, 101, 107, 108, 112-113, 132-133, 136-137, 139, 143, 151, 152-153, 179, 188-191, 262-263, 268-269
伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	●日本の伝統的な技術を知り、先人の知恵や技能が日本の文化を支え、発展させてきたことの理解を通して、日本の伝統と文化のすばらしさを理解し、自らの生活の中で継承・発展できるようにしている。	・p.11, 16, 18-19, 21, 32-33, 35, 95, 100, 119, 141, 195, 256, 292-294

## 2. 学習指導要領との関連

### 【目標との関連】

検討の観点	内容の特色	具体例
技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成する。	●実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を見出し、課題を設定して解決を図る力を身につけることができるように、よく工夫されている。	・全般
(1)生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。	●基礎的・基本的な知識および技術の習得を通して、社会や環境と技術とのかかわりについて理解を深められるように工夫されている。 ●ガイダンスのページでは技術の見方・考え方を取り上げ、各内容でそれを深めるようになっている。 ●各題材とも、実験などを通して科学的な視点を育てる配慮が十分にされている。	・全般 ・p.14-15 ・p.24, 25, 28, 29 他

(2)生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各学習項目では、導入課題を設けて生徒に問題意識をもたせ、自ら解決しようとする能力を養うように組織されている。</li> <li>●実習を行う際には、科学的な原理・法則などを踏まえて計画・設計し、身体的な技能などを用いて具体的なものが創造できるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全般</li> <li>・ p.44-67, 114-133, 178-187, 238-259</li> </ul>
(3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各内容の最後では、社会や環境と技術とのかかわりについての理解に基づき、技術の在り方や活用のしかたを客観的に判断・評価し、主体的に活用しようとする態度が育めるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・p.90-91, 92, 136-137, 139, 190-191, 193, 262-263, 264, 268-269</li> </ul>

### 3. 学習指導上の効果や編成

検討の観点	内容の特色	具体例
生徒の主体的・対話的な学習への工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各小項目の冒頭に設けられた「導入課題」を通して生徒が授業へ積極的に取り組むように配慮している（主体的な学び）。また、適所に配置している「実験」や「課題」などの活動を通して、他者との関わり合いをもちながら、技術の理解を深めることができる。</li> <li>●実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を引き出し、自ら問題を見出し、課題を設定して解決を図る力を身につけることができるように、よく工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全般</li> <li>・ p.6-7, 44-67, 114-133, 178-187, 238-259</li> </ul>
各項目に配当する授業時数及び各項目の履修学年への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各内容の範囲は、学習指導要領に適合していて、生徒の生活経験に十分配慮し、授業時数などの学校事情や生徒の実態にも弾力的に対応できるように工夫されている。</li> <li>●各内容の系統性は、基礎・基本の習得から応用・発展的な学習へと系統的に展開されており、極めて適切である。</li> <li>●「技術分野の学習の流れ」のページで技術の学び方が分かり、各内容の扉では内容全体の「学習の流れ」が分かるようになっている。また、適所に「問題解決」や「進め方」が俯瞰できるページがあり、学習の見通しがつけやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全般</li> <li>・全般</li> <li>・ p.6-7, 11, 21, 44-45, 95, 114-115, 141, 178-179, 195, 238-241, 248-251</li> </ul>
段階的な題材の配列がされ、学年の順序性は適切で工夫されているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生徒の生活経験や発達段階及び授業時数などを十分考慮して範囲や程度が定められており、各内容の系統性も極めて適切である。</li> <li>●実習例は、基本となる実習から参考・応用的なものまで、男女生徒がいずれも関心と意欲をもって取り組めるような多様な例が扱われていて適切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全般</li> <li>・全般</li> </ul>
内容の分量は適切であるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●内容は全体として系統的・発展的に組織されており、分量や配分は、授業時数や多様な指導計画などに適応できるように考慮してまとめている。</li> <li>●本文は、特定の事項・事象・分野などにかたよることなく、全体として調和がとれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全般</li> <li>・全般</li> </ul>
題材に魅力があり、多様な扱いができるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各内容で具体的な製品からしくみなどを考えるようになっている。興味を持って学習できるよう工夫されている。</li> <li>●各内容の実習例では複数の題材を示しており、地域や学校事情等に適合した使い方ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p.14-15, 24-25, 98-99, 144-145, 198-199</li> <li>・ p.56-67, 118-133, 180-187, 242-246, 252-259</li> </ul>
題材の系統性は適切であるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生徒の生活経験や発達段階及び授業時数などを十分考慮して範囲や程度が定められており、各内容の系統性も極めて適切である。</li> <li>●各内容とも「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」の順で系統的・発展的に組織されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全般</li> <li>・全般</li> </ul>
言語活動が充実するような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学習のまとめりに「振り返り」が設定され、各内容の終わりには「学習を振り返ろう」が設定されていて、文章によって表現できるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p.25, 43, 55, 92-93 他</li> </ul>

図表・写真・イラスト等は学習の内容に関連して適切に用いられているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各内容は、本文、図・イラスト・写真など、いずれも正確で、極めて分かりやすく丁寧に記述されている。</li> <li>●写真や図版は分かりやすく、必要な箇所では、生徒があたかも自分が作業をしているように見えるアングルで撮影した写真や図版が使用されているなど、理解を促すための工夫がよくなされている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体</li> <li>・ p.69 他</li> </ul>
各種マーク・キャラクター	<ul style="list-style-type: none"> <li>●マークやキャラクターは、生徒が関心・意欲を持って主体的に楽しく学習を進めるのに、大変効果的である。</li> </ul>	・全般
現代的な話題や課題などを取り上げて、生徒が関心を持って学習に取り組めるような工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各内容の出口では、これからの技術について考えさせられるような話題が取り上げられており、将来的にも技術に関心や課題意識を持てるように工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p.90-91, 93, 136-137, 139, 190-191, 193, 262-263, 265</li> </ul>
発展的に学習する内容の工夫がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生徒の意欲や興味・関心に応えられるように、「発展」マークを付し、本文と関連づけて無理なく配置されている。</li> </ul>	・ p.156, 187
問題解決的な学習は、どのように扱われているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各内容は、「導入」→「基礎学習」→「展開」→「まとめ・評価」の順で構成され、各段階とも生徒の興味・関心・意欲を高めながら、問題解決的な学習が無理なく展開でき、系統的な学習が進められるように工夫されている。これによって主体的に学ぶ力、創意工夫する力を養い、かつ家庭生活や社会生活で応用・実践していく基礎的・基本的な知識と技術が習得できるように配慮されていて、極めて適切である。</li> </ul>	・全般
URL の記載やQRコードの記載によって、学習に効果的なコンテンツの提供がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各題材に QR コードを記載することによって、生徒がより主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</li> </ul>	・全般

#### 4. 配慮事項

検討の観点	内容の特色	具体例
特別の教科 道徳との連携についての配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●巻末の折り込みでは、「携帯電話の利用 こんなときどうする？」として具体的なトラブルとその対策がまとめられている。</li> <li>●本文では情報セキュリティ、情報モラルの2つの内容に分け、それぞれ4ページ、6ページの合計10ページで系統立ててまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p.295-④</li> <li>・ p.228-237</li> </ul>
小学校や他教科との連携についての配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各内容の扉に「小学校との関連」「中学校他教科との関連」があり、関連する他教科での学習内容がわかりやすくまとめられている。</li> <li>●「他教科」「小学校」のリンクマークがあり、適切な場面で連携を図ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p.20-21, 94-95, 140-141, 194-195</li> <li>・ p.34, 40, 103, 104, 112, 117, 146, 150, 152, 158, 160, 161, 207, 219, 235</li> </ul>
地域性への配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生徒の目が地域に向くように、地域の技術について取り上げた写真や話題などを豊富に使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p.13, 18-19, 17, 118-119, 292-294 他</li> </ul>
安全・防災教育への配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●安全教育は総合的な取り扱いに加え、個々の学習場面と関連づけて随所にマークを使って取り上げてあり、実践的で効果的である。</li> <li>●防災に関する技術について、マークを使って取り上げ、具体的に防災意識を高めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ p.3-5, 70, 73-75, 80-84, 86-87 他</li> <li>・ p.93, 139, 144, 151, 180-181, 222, 245, 265</li> </ul>
環境・共生への配慮がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガイダンスをはじめ、個々の学習場面や各内容の最後で取り扱い、学習活動や生活の中で環境や共生を大切にする実践的態度が身につくように、細かい配慮がされている。</li> </ul>	・全般

日本の伝統的な文化についての配慮がなされているか。	●ガイダンスのページでは、受け継がれ発展する技術や日本の技術の歴史を取り上げており、生徒の関心を引き出すようとしている。	・ p.11, 18, 19, 21, 95, 119, 141 他
キャリア教育についての配慮がなされているか。	●技術に関する進路や職業に関する話題を取り上げることで、自らと技術との関わりについて考えながら、職業感を育み、勤労を重んずる態度を養えるようにしている。	・ p.25, 27, 93, 155, 136-137, 173, 179, 247, 255, 268-269
英語教育への配慮がなされているか。	●情報の内容では、外来語や略語について本質的に理解できるように、英語の綴りが併記されている。	・ p.197, 198, 201 他
プログラミング教育への配慮がなされているか。	●プログラミングに対する本質的な理解を図るための基礎・基本が6ページ、プログラミングによる問題解決のページが22ページ、巻末資料として基本的な操作の解説が8ページと、授業時数と充実とのバランスがとれている。	・ p.206-211, 238-259, 280-287
カラーユニバーサルデザインに関する配慮がなされているか。	●色覚特性（カラーユニバーサルデザイン）に配慮されており、専門家による校閲が行われている。	・ 全般
特別支援の観点に配慮がなされているか。	●文章は、特別支援教育の観点から、単語が途中で改行されないようになっており、単語として認識しやすくなっている。 ●可読性の高いユニバーサルデザインフォントを全面的に使用しており、文字が読みやすいよう配慮されている。	・ 全般 ・ 全般

## 5. 造本や体裁

検討の観点	内容の特色	具体例
印刷は鮮明で見やすいものであるか。	●全頁カラー印刷で美しく印刷されている。 ●用紙は写真や色彩の再現がよいものが採用されている。	・ 全般 ・ 全般
製本は堅牢で使いやすいものであるか。	●用紙は薄くて丈夫なうえに、軽量化された用紙が使用されており、生徒の負担にも配慮されている。 ●製本は強固に接着がされており堅牢で、長期の使用に耐えるものとなっている。	・ 全般 ・ 全般
文字の書体や大きさは、生徒の発達段階を考慮したものになっているか。	●可読性の高いユニバーサルデザインフォントを使用している読みやすく、内容に応じて適切な大きさが使われており、生徒の発達段階を配慮したものとなっている。	・ 全般
文章表現は適切であるか。表現の工夫はなされているか。	●各内容とも、基礎的・基本的な事項が習得できるように、要点を押さえて系統的かつ詳しく丁寧に記述されている。 ●重要語句は太字（ゴシック体）にして、表記のめりはりをつけている。	・ 全般 ・ 全般
環境に配慮されているか。	●用紙は、環境・資源に配慮した用紙が採用されている。 ●印刷インキは環境に配慮したインキが採用されている。	・ 全般 ・ 全般
表紙は魅力的なものであるか。	●表紙は、「技術分野」の学習内容を想起させながら環境との調和がとれた夢のあるイラストになっている。生徒の関心・意欲を喚起することもでき、数年間にわたって使用するのにふさわしい。	・ 表紙
レイアウトは見やすく、学習しやすい工夫がなされているか。	●レイアウトは、見開きを有効に活用しており、本文及び参考などの資料との区分も明確である。 ●各学習項目は基本的に見開き単位でまとめられている。 ●奇数ページ右上には爪見出しが設けられ、頁が開きやすい。また、爪見出しに置かれている資料写真が生徒の興味・関心を引き出すように工夫されている。 ●各ページの下部に豆知識が設けられていて、生徒が興味・関心をもちながら知識を習得できる。	・ p.6-7, 8-9, 14-15, 50-51, 56-57, 96-97, 118-119, 142-143, 196-197 他 ・ 全般 ・ 全般 ・ 全般